

高齢化の経済学

研究者プロフィール

- ・ 経済学部 経済学科 教授 佐藤 康仁（さとう やすひと）
- ・ 専門分野：経済政策論・加齢経済論
- ・ 研究分野：高齢化の経済学・世代会計
- ・ 所属学会：日本経済政策学会（理事）、生活経済学会（理事）、日本財政学会、日本経済学会、日本計画行政学会、日本地域学会
- ・ 主な著書
著書に『格差社会論 第3版』（共編著、同文館出版、2023年）、
『東日本大震災と高齢化』（共著、同文館出版、2018年）など

研究内容

「高齢化の経済学」に関連した研究を行っています

- ・ 高齢化と世代間問題に関する経済政策研究
- ・ 世代会計による世代間負担の定量分析
- ・ 人口動態からみた地域の持続可能性と政策戦略、など

関連キーワード

人口減少、少子高齢化、人口経済学、地域人口分析、世代会計

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ 他

- ・ 少子高齢化の現状や人口減少・高齢化に伴う諸課題の解説・一般向け講演
- ・ 自治体の人口ビジョン・総合計画策定支援
- ・ 若年人口流出の要因分析と定住政策の設計支援
- ・ 世代間負担の可視化（世代会計）による政策評価、など

連携のスタイル：共同研究、受託研究、講演/研修

研究者への連絡先

産学連携推進センター

Email srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

電話 022-354-8122